

皆さん、こんにちは。8月5日（水）、授業を2時間実施してから終業式を行いました。本来であれば、今は夏休みの最中で、コロナ感染でなく、オリンピック観戦で日本を応援していたのではないのでしょうか。とにかく、コロナ禍において、本校関係者に感染者や濃厚接触者が発現せず、無事に1学期終業式を迎えることができ、ホッとしています。

さて、1学期を振り返りますと、コロナの影響で行事の縮小や中止が続くなど、コロナ一色だった気がします。そのような状況でも、できるところを見つけ、全国盲学校弁論大会や中部地区盲学校「お話と弁論の会」が中止となるなか、7月29日（水）、中学部弁論発表会が寄宿舎の食堂で行われました。感染防止対策により関係者以外傍聴することができませんでしたが、ソーシャルディスタンス、マスク着用などのルールの下に、緊張しながらも、空調の音に負けることなく、しっかりと自分の思いを伝えていました。特に、新しく本校にみえた生徒は良い経験となったことでしょう。その他にも、臨床実習をはじめ各教科において、マスクを着用しながら授業に臨む幼児児童生徒の皆さん、先生たちも大変頑張ったと思います。

今年の夏休みは、18日間と短くなっておりませんが、6日から24日までの期間に愛知県独自の緊急事態宣言が8月6日付で発出されました。自宅での生活において、新しい生活様式を取り入れるなどの制約が一段と厳しくなると思いますが、安全に、かつ有意義に送ってください。また、1学期の授業日数が普段より20日不足していることを踏まえ、これまでの夏休みとは違う学習計画となりそうです。コロナ対策と熱中症対策をとりながら、特に卒業・修了学年は、受験対策や就労対策など、復習・予習の計画をしっかりと立てて過ごしてください。後悔をすることのないようにお願いします。

2学期始業式は、8月24日（月）の予定ですが、緊急事態宣言の期間ですので、詳細は追って連絡させていただきます。全員そろって始業式が迎えられるよう、コロナと暑い夏に負けないよう頑張りましょう。